

恋愛ドラマ と ケータイ の カンケイ

ナイトセミナー



夜の砂丘館で
世界を散歩しよう

night wandering in Sakyukan

2015

最近、ケータイを使う時間が長くなりましたね。家族同士の連絡も、友達と会う約束も、そして最新ニュースや調べ物だって、多くのことをケータイで済ませるようになりました。ケータイ無しでは、恋愛だって、むずかしい...でも、思い出してみれば、ケータイが普及したのは、ほんの20年ほど前から。普及する前の時代の恋人同士は、ケータイ無しでも、恋愛してたはず。ケータイがなかった頃、通話だけのケータイが流行し始めた頃、メールを使い出した頃、カメラが使いやすくなった頃、スマートフォンに買い換えた頃、それぞれに恋愛の仕方があったはずだけど...恋愛ドラマをヒントに振り返ってみましょう。

全
3
回

第1回 12月5日(土)

主人公はとにかく「走る」

恋愛ドラマの主人公は走ります。走って、叫んで、泣きじゃくります。そして、告白します。言いたいことがあるなら、わざわざ走らなくても、ケータイ使えば済んじゃいそうなものですが、、、いえ、やっぱり、走ります。そんな「走る」について、解説します。

第2回 12月12日(土)

恋愛の必需品になるまで

いつのまにか、人と人を結びつけるのに、なくてはならなくなったケータイ。今では当たり前のケータイも、定着するには、実は、いろんなプロセスがありました。ケータイの変化、作法の変化、人々の感覚の変化について、恋愛ドラマから辿ってみましょう。

第3回 12月19日(土)

24時間マイナス1センチ

今、そばに居ない誰かを想う時、頼りになるのは、やはりケータイ。ケータイには、恋人や友達への想いが、実はたくさん詰まっています。ケータイひとつで、ココロの持ち方も変わります。ケータイとココロの関係を、恋愛ドラマから語ってみます。

各回とも 18:30~20:00

講師：中村隆志（新潟大学人文学部教授）

定員：各回 20名

料金：各回 800円 全回 2,000円（初回前払い）

主催：砂丘館

受付開始日：11月22日



砂丘館

旧日本銀行新潟支店長役宅

〒951-8104 新潟市中央区西大畑町5218-1

tel./fax. 025-222-2676

sakyukan@bz03.plala.or.jp

指定管理者：新潟絵屋・新潟ビルサービス特定共同企業体



会場には駐車場がありません。また、周辺の道路は駐車禁止です。公共交通機関をご利用下さい。
●新潟駅からのバス：西循環（12・12A系統）又は観光循環バス「西大畑坂上」バス停下車徒歩1分
●新潟市西堀地下駐車場をご利用の方は、駐車券掲示にて1時間分の無料券を差し上げます。

私たちは砂丘館の自主事業を
応援しています。

中村あられ株式会社

NSGグループ

株式会社ナレッジライフ

新潟ビルサービス

丸屋本店

藤田金属

郷土の文化に親しむ会